

高松学習館運営協議会（令和4年1月）会議録概要

開催日時 令和4年1月26日（水曜日）午前9時30分～午前11時

開催場所 高松学習館 第2教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学常勤教授）

小林理哉（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

小倉亮一（立川市市民交流大学推進委員会）

難波敦子（学習館利用団体）

栗原政子（学習館利用団体）

結城まり子（学習館利用団体）

欠席 4名

[事務局] 石井孝(高松学習館係長)、富田瑞代(高松学習館市民囑託)

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ

本年もよろしくお祈りします。感染状況が急拡大で病床使用率も40%になっていて今後状況が変わってしまうかもしれない。

今週末はプレ錦まつりのzoom講座に参加する。高松学習館でも新たなことに挑戦するいい機会になるかと思う。

2. 報告事項

・事務局より下記について報告があった。

・感染症対策：東京都による「新型コロナウイルスまん延防止重点措置」の発令に伴い、学習館利用に新たな制限は生じないが、引き続き、感染症対策に協力をお願いしている。

・生涯学習スタッフ・関係者研修：1/18(火)午後実施し、石井係長が講師を務めた。40名以上の参加があった。参加した高松地運協委員3名から感想として、今まで知らなかったこと(市民リーダーの成り立ち等)を聞くことができよかった、前例を踏襲しないという点に共感した、日頃から問題意識を持つことが大切、新しい若い職員が職場で活かせるといいという話があった。若い職員が今年度社会教育主事講習に参加し勉強している。

・実施済みの各事業：落語会、新年のつどい、フラダンス入門、竹コップづくりの参加者アンケート集計結果は概ね好評だった。

寿教室の「新年のつどい」は2年ぶりの開催となった。寿委員長である栗原委員より報告があった、実施決定をしてから感染者数が急増してきたので迷ったが感染防止対策をしながら落語を楽しんで短時間で終了した。皆で集まって活動したいが高齢者なので難しい状況。工夫しながらやり方を見つけていくなどチャレンジしないと集まらない。

・すでに受付終了の「フレイル予防体操」とシニア向け映画会はすぐ定員に達した。

- ・「親子で初めてのプログラミング」も定員に達し、1/23に第1回を終了した。
- ・1/25より受付開始した事業も好調で2/25「立川を歩く～ふりかえり」講座には視覚障害のある方からガイドヘルパーさんと一緒に参加の申込があった。

3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 地域学習館運営協議会交流会：2/19(土)午後1時30分～3時30分、市役所学校協働本部について生涯学習係長の話と各地運協のポスターセッション開催の予定。交流会参加者の確認をした。神山委員、梅田会長、難波副会長の3名。紹介ポスターとして掲示するもぞう紙サイズの地域活性化事業とミニ展示会の内容(案)について協議した。修正箇所（タイトルの書体はゴシック体、句読点の統一、レイアウトの確認、写真の明るさ）など指摘があった箇所を修正し、梅田会長に最終確認をしてもらうことになった。次年度の学習館作品展ワークショップでも展示する予定。

(3) 地域活性化事業：今後実施予定の事業について確認した。

3/12(土)午後2時「誰でもコンサート」は幸学習館との共催により会場を幸学習館で開催する。事務作業は幸学習館でやっている。当日スタッフ参加可能な方は事務局に連絡する。梅田会長は当日参加可能。2/7(月)幸学習館運営協議会で当日役割分担などについて検討する予定。

今後の感染症状況により緊急事態宣言発令となると想定すると、例えば定員の半数となった場合は大丈夫か。パーテーション、参加人数など、検討しないといけなくなるかもしれない。

(4) その他

- ・第6期報告書(案)を3月会議で提示する予定なのでチェックしていただきたい。3月開催通知に併せて、今年5月迄の任期になるため、継続してくださる委員さんは承諾書を提出していただくことになる。5月作品展ワークショップの内容は今年度中止となった内容をそのまま企画にする方向。

- ・Wi-Fiは年度内に工事予定だが、システムや端末は検討中で運用できる時期は未定。6月以降、リモート対応できるように、会場は第1教室を予定。

- ・会議はzoomで可能になるが、演奏会ライブ配信となると別のシステムや設備が必要になる。専門知識や経験のある方がいないと難しい。PAコントローラー等必要。すでに配信しているサークルもあるかもしれない。

- ・文化祭作品展準備会(第1回4/7午前10時)は難波副会長、演奏会(第1回4/8午後2時)は梅田会長に出席予定。Wi-Fiを活用できることを期待している。

4. その他

- ・次回会議日程について確認した。

令和4年3月23日(水) 午前9時30分～11時 高松学習館
(2月は休会)

5. 地域課題共有

- ・ちらし案内(2/19「日本在宅ホスピス協会全国大会」、2/25「将来にそなえる成年後見人制度」)

高松・曙地区の介護福祉関係の事務所で地域の福祉を良くしていこうと、隔月で合同会議を実施している。交通の利便性が良いので仕事の関係で住むようになった方が多い。昔の立川のことをご存知ない方が多いので、もっと地元のことを知らないの良いサービスを提供できないのではという話になった。学習館の「高松を歩く」資料を提供してもらい自身の学習成果を発表して勉強会を開催した。昔の立川は蚕の一大産地だったこと等、阿豆佐味神社の猫は桑の実をネズミから守るために祀られたことや米軍基地との関わり（闇市）、栄緑地は元々線路の引き込み線だったなど、今につながる発見がたくさんあった。

- 立川生まれの立川育ちで、昔の立川のことを思い出すことが多い。時間がある時に注意しながら散策している。
- 生涯学習をやるには地元史、民俗史など、地元の歴史や文化を知っていることが一番大切だし、若い人達にどんどん伝えていく必要がある。学校でも副読本があるといいと思う。

以上